

事業番号0244										
平成29年度行政事業レビューシート（厚生労働省）										
事業名	後期高齢者医療制度事業費補助金				担当部局庁	保険局			作成責任者	
事業開始年度	平成20年度	事業終了（予定）年度	終了予定なし		担当課室	高齢者医療課			泉潤一	
会計区分	一般会計									
根拠法令（具体的な条項も記載）	高齢者の医療の確保に関する法律第102条、117条、125条第1項				関係する計画、通知等	平成29年度後期高齢者医療制度事業費補助金交付要綱「平成29年度後期高齢者医療制度事業費の国庫補助について」（平成29年3月29日厚生労働省発保0329第3号）等				
主要政策・施策	高齢社会対策				主要経費	社会保障				
事業の目的（目指す姿を簡潔に。3行程度以内）	後期高齢者医療広域連合（以下「広域連合」という。）に対して、後期高齢者医療に係る事業を円滑に実施するために、広域連合が実施する、健康診査事業、医療費適正化等推進事業及び特別高額医療費共同事業に要する経費の一部について補助するものである。									
事業概要（5行程度以内。別添可）	①健康診査事業（補助率1／3） ・生活習慣病の早期発見等により、疾病の重症化等を防ぐために実施する事業 ・歯・歯肉の状態や口腔清掃状態等をチェックし、口腔機能低下や肺炎等の疾病を予防するため実施する事業 ②医療費適正化等推進事業（補助率1／2・定額補助） 後期高齢者の医療費の適正化及び保険料収納対策等の医療費適正化等に取り組むために実施する事業 ③特別高額医療費共同事業（定額補助） 著しく高額な医療給付費の発生による後期高齢者医療制度の財政に与える影響を緩和するために実施する事業									
実施方法	補助									
予算額・執行額（単位：百万円）			26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求			
	予算の状況	当初予算	4,380	4,576	4,440	5,576	8,754			
		補正予算	－	－	－	－				
		前年度から繰越し	－	－	－	－				
		翌年度へ繰越し	－	－	－	－				
		予備費等	－	－	－	－				
	計		4,380	4,576	4,440	5,576	8,754			
	執行額		4,380	4,576	4,440					
	執行率（％）		100％	100％	100％					
	当初予算＋補正予算に対する執行額の割合（％）		100％	100％	100％					
平成29・30年度予算内訳（単位：百万円）	歳出予算目		29年度当初予算	30年度要求	主な増減理由					
	後期高齢者医療制度事業費補助金		5,576	8,754	「新しい日本のための優先課題推進枠」2,587百万円 健康診査事業等にかかる受診対象見込み者数等の増					
	計		5,576	8,754						
成果目標及び成果実績（アウトカム）	定量的な成果目標		成果指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 －年度	目標最終年度 29年度
	①各広域連合が地域の実情等に応じて定める健診受診者（歯科健診含む）の目標人数	①健康診査事業の受診者数	成果実績	千人	3,555	3,795	精査中	－	－	
			目標値	千人	3,780	3,995	4,275	－	－	
			達成度	％	94	94.5	－	－	－	
根拠として用いた統計・データ名（出典）	高齢者の医療の確保に関する法律125条の1項に基づく目標									
成果目標及び成果実績（アウトカム）	定量的な成果目標		成果指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 29年度	目標最終年度 32年度
	②後発医薬品の使用割合について、平成29年央70％以上、平成30年度から平成32年度末までのなるべく早い時期に80％以上	②医療費適正化等推進事業の後発医薬品使用割合	成果実績	％	55.4	60.4	精査中	－	－	
			目標値	％	60	70	70	70	80	
			達成度	％	92.3	86.2	－	－	－	
根拠として用いた統計・データ名（出典）	経済財政運営と改革の基本方針2015									

成果目標及び 成果実績 (アウトカム)			定量的な成果目標	成果指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 － 年度	目標最終年度 29 年度
			③著しく高額な医療費の発生による財政影響を緩和する広域連合数	③特別高額医療費共同事業により財政負担が軽減された広域連合数	成果実績	箇所数	47	47	精査中	－	－
					目標値	箇所数	47	47	47	－	－
					達成度	%	100	100	－	－	－
根拠として用いた統計・データ名 (出典)			高齢者の医療の確保に関する法律117条に基づく目標								
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)			活動指標		単位	26年度	27年度	28年度	29年度 活動見込	30年度 活動見込	
			①健康診査事業に係る広域連合への国庫補助額	活動実績	百万円	3,060	3,226	精査中	－		
				当初見込み	百万円	3,063	3,260	2,898	－		
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)			活動指標		単位	26年度	27年度	28年度	29年度 活動見込	30年度 活動見込	
			②医療費適正化等推進事業における実施広域連合数 1 後発医薬品希望カード配布を実施している広域連合数	活動実績	箇所数	47	47	精査中	－		
				当初見込み	箇所数	47	47	47	－		
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)			活動指標		単位	26年度	27年度	28年度	29年度 活動見込	30年度 活動見込	
			②医療費適正化等推進事業における実施広域連合数 2 後発医薬品利用差額通知を実施している広域連合数	活動実績	箇所数	46	46	精査中	－		
				当初見込み	箇所数	46	46	47	－		
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)			活動指標		単位	26年度	27年度	28年度	29年度 活動見込	30年度 活動見込	
			③特別高額医療費共同事業に係る広域連合への国庫補助額	活動実績	百万円	1,000	1,000	精査中	－		
				当初見込み	百万円	1,000	1,000	1,000	－		
単位当たり コスト			算出根拠		単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込		
			①健診1人あたり補助額 国庫補助額(補助率1/3) ÷ 受診者数	単位当たり コスト	円	860.7	850	－	－		
				計算式	千円/人	3,059,670/3,554,765	3,225,683/3,794,720	－	－		
単位当たり コスト			算出根拠		単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込		
			②後発医薬品周知に係る一人あたり補助額 国庫補助額(補助率1/2)÷被保険者数(実施広域連合分)	単位当たり コスト	円	12.9	11.8	－	－		
				計算式	千円/人	203,274/15,767,282	192,123/16,236,819	－	－		
単位当たり コスト			算出根拠		単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込		
			③1広域連合あたり補助額 国庫補助額 ÷ 広域連合数(47)	単位当たり コスト	百万円	21.3	21.3	－	－		
				計算式	百万円/箇所数	1,000/47	1,000/47	－	－		
政策評価、 経済・財政再	政策評価	測定指標	政策	施策大目標: 全国民に必要な医療を保障できる安定的・効率的な医療保険制度を構築すること							
			施策	施策目標: I－9－1 データヘルスの推進による保険者機能の強化等により適正かつ安定的・効率的な医療保険制度を構築すること							
			定量的指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 － 年度	目標年度 32 年度	
			かかりつけ医等と連携して生活習慣病の重症化予防に取り組む自治体(後期高齢者医療広域連合)	実績値	箇所数	－	－	16	－	－	
				目標値	箇所数	－	－	24	－	24	
			定量的指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 － 年度	目標年度 － 年度	
			データヘルス計画の策定状況(後期高齢者医療広域連合)	実績値	箇所数	32	47	47	－	－	
				目標値	箇所数	47	47	47	－	－	
			定量的指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 － 年度	目標年度 － 年度	
			保険料(税)の収納率(後期高齢者医療広域連合)	実績値	%	99.4	99.4	精査中	－	－	
				目標値	%	99.4	99.4	99.4	－	－	

生
ア
ク
シ
ョ
ン
・
プ
ロ
グ
ラ
ム
と
の
関
係

		定量的指標				単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 －年度	目標年度 －年度
		後発医薬品差額通知実施保険者の割合（後期高齢者医療広域連合）	実績値	%		97.9	97.9	精査中	－	－	
			目標値	%		91.5	97.9	97.9	－	－	
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係										
	後期高齢者医療に係る事業を円滑に実施するため、後期高齢者医療広域連合に対し健康診査、医療費適正化及び特別高額医療費共同事業に要する経費の一部について補助する。もって保険者等への国庫補助を通じて医療保険の安定的運営に寄与している。										

ア ク シ ョ ン ・ 財 政 再 生 プ ロ グ ラ ム	改革項目	分野：	－	－							
	（第一階層） KPI	KPI（第一階層）				単位	計画開始時 －年度	28年度	29年度	中間目標 －年度	目標最終年度 －年度
		－	成果実績	－		－	－	－	－		
			目標値	－		－	－	－	－		
			達成度	%		－	－	－	－	－	
	（第一階層） KPI	KPI（第一階層）				単位	計画開始時 －年度	28年度	29年度	中間目標 －年度	目標最終年度 －年度
		－	成果実績	－		－	－	－	－		
			目標値	－		－	－	－	－		
			達成度	%		－	－	－	－	－	
	本事業の成果と改革項目・KPIとの関係										
－											

事業所管部局による点検・改善

国 費 投 入 の 必 要 性	項 目				評 価	評価に関する説明
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。				○	健診の実施により高齢者の疾病の重症化等を防ぐとともに医療費適正化という政策目的があり国として推進していく必要がある。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。				○	後期高齢者医療広域連合の実施する事業に対して、国庫補助することで事業を推進している。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。				○	医療費適正化を図る政策目的に基づく事業である。
事 業 の 効 率 性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。				○	地域の実情を踏まえて事業を行えるよう各広域連合に補助している。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約（企画競争）による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。				無	
	競争性のない随意契約となったものはないか。				無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。				-	－
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。				○	各広域連合において、効率的に事業を実施するよう努めている。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。				○	地域の実情を踏まえて事業が行えるよう各広域連合に支出しており、適切に運用されていることを確認している。
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。				○	補助金の実績報告書で詳細を把握し、適切に運用されていることを確認している。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）				-	－
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）				-	－	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。				○	広域連合が地域の実情に応じて効果的・効率的に事業を実施するよう努めている。	
事 業 の 有 効 性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。				-	地域の実情を踏まえた各広域連合の取り組みにより目標に対する実績向上が図られている。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。				○	地域の実情を踏まえて各広域連合において効果的、効率的に事業を実施するよう努めている。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。				○	概ね活動実績は見込みに見合っており、さらに向上できるよう努めている。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。				○	ジェネリック医薬品希望カードの配布等によって、ジェネリック医薬品の使用促進につながっており、使用率においても年々増加している。
関 連 事 業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。（役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）				○	本事業は、広域連合が実施する、健康診査事業等に要する経費の一部について補助するものである。一方、後期高齢者医療制度関係業務事業費補助金は、国民健康保険団体連合会及び国民健康保険中央会が行うレセプト電算処理システム推進事業等に要する経費の一部について、補助するものである。 また、本事業は、定期的な健康診査への助成として、後期高齢者医療制度の被保険者を対象として実施しているが、特定健康診査・保健指導に必要な経費は、国民健康保険、被用者保険の被保険者等を対象としており、役割分担は明確
	所管府省名	事業番号	事業名			
	厚生労働省	0245	後期高齢者医療制度関係業務事業費補助金			
	厚生労働省	0297	特定健康診査・保険指導に必要な経費			

点検・改善結果	点検結果	健康診査事業や後発医薬品の使用促進事業等の医療費適正化等推進事業は、成果実績も年々向上しており、平成28年度においても向上する見込みである。 医療費の適正化を図るため、引き続き国による支援は必要である。					
	改善の方向性	医療費適正化等推進事業は事業の充実を図る一方、引き続き、健康診査の実施方法については費用の安い集団健診を推進しコスト削減に努める。					
外部有識者の所見							
H29年増額理由を記載すること。アウトカム①②ともに、都道府県の予実差把握と地域差の共有・分析を行い課題解決を促しつつ、効果的・効率的に事業の執行に努めること。 (横田 響子)							
行政事業レビュー推進チームの所見							
現状通り	引き続き、都道府県の実情に応じた執行に努めるとともに、健康診査、後発医薬品使用についての目標達成を目指すこと。 H29年増額理由を記載すること。						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況							
現状通り	今後も適切な事業執行に努めることとする。 健康診査事業等にかかる受診対象見込み者数等の増加のため、要求増となった。						
備考							
関連する過去のレビューシートの事業番号							
平成22年度	248	平成23年度	220	平成24年度	187		
平成25年度	220	平成26年度	233	平成27年度	243		
平成28年度	239						

※平成28年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

【平成28年度執行ベース】

厚生労働省
4,440百万円

〔 各法に基づき、補助金を交付 〕



【補助金等交付】

A. 後期高齢者医療広域連合
(47広域)
4,440百万円



【補助金等交付】

B. 市区町村 4,440百万円
〈東京都の例〉
(62市区町村)
669百万円

〔 健診事業の実施主体 〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.東京都後期高齢者医療広域連合			B.練馬区		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	委託料	健康診査事業 ・区市町村への健康診査事業の委託	525	委託料	健康診査事業の委託	89
	負担金補助 及び交付金	特別高額医療費共同事業拠出金	95			
	委託料	医療費適正化等推進事業〈高齢者の低栄養防止・重症化予防等の推進〉 ・訪問歯科健診の実施等 医療費適正化等推進事業〈後発医薬品の使用促進等のための普及啓発〉 ・後発医薬品の啓発広報及び差額通知の発送・効果分析等	48			
	負担金補助 及び交付金	医療費適正化等推進事業(保険料収納対策等) ・区市町村における保険料収納対策事業実施に係る補助金	1			
	計		669	計		89

支出先上位10者リスト

A.後期高齢者医療広域連合

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	東京都後期高齢者医療広域連合	4000020138584	健康診査事業、医療費適正化等推進事業及び特別高額医療費共同事業等、後期高齢者医療に係る事業運営を円滑に実施するための事業	669	補助金等交付	-	-	-
2	愛知県後期高齢者医療広域連合	8000020239305	健康診査事業、医療費適正化等推進事業及び特別高額医療費共同事業等、後期高齢者医療に係る事業運営を円滑に実施するための事業	296	補助金等交付	-	-	-
3	大阪府後期高齢者医療広域連合	3000020278670	健康診査事業、医療費適正化等推進事業及び特別高額医療費共同事業等、後期高齢者医療に係る事業運営を円滑に実施するための事業	282	補助金等交付	-	-	-
4	神奈川県後期高齢者医療広域連合	8000020148415	健康診査事業、医療費適正化等推進事業及び特別高額医療費共同事業等、後期高齢者医療に係る事業運営を円滑に実施するための事業	246	補助金等交付	-	-	-
5	埼玉県後期高齢者医療広域連合	3000020119008	健康診査事業、医療費適正化等推進事業及び特別高額医療費共同事業等、後期高齢者医療に係る事業運営を円滑に実施するための事業	243	補助金等交付	-	-	-
6	千葉県後期高齢者医療広域連合	1000020128902	健康診査事業、医療費適正化等推進事業及び特別高額医療費共同事業等、後期高齢者医療に係る事業運営を円滑に実施するための事業	225	補助金等交付	-	-	-
7	兵庫県後期高齢者医療広域連合	2000020289710	健康診査事業、医療費適正化等推進事業及び特別高額医療費共同事業等、後期高齢者医療に係る事業運営を円滑に実施するための事業	153	補助金等交付	-	-	-

8	北海道後期高齢者医療広域連合	5000020018678	健康診査事業、医療費適正化等推進事業及び特別高額医療費共同事業等、後期高齢者医療に係る事業運営を円滑に実施するための事業	138	補助金等交付	-	-	-
9	静岡県後期高齢者医療広域連合	6000020229563	健康診査事業、医療費適正化等推進事業及び特別高額医療費共同事業等、後期高齢者医療に係る事業運営を円滑に実施するための事業	130	補助金等交付	-	-	-
10	三重県後期高齢者医療広域連合	1000020249351	健康診査事業、医療費適正化等推進事業及び特別高額医療費共同事業等、後期高齢者医療に係る事業運営を円滑に実施するための事業	109	補助金等交付	-	-	-

B. 市区町村

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	練馬区	3000020131202	健康診査事業の委託	89	補助金等交付	-	-	-
2	世田谷区	1000020131121	健康診査事業の委託	80	補助金等交付	-	-	-
3	足立区	2000020131211	健康診査事業の委託	80	補助金等交付	-	-	-
4	江戸川区	1000020131237	健康診査事業の委託	79	補助金等交付	-	-	-
5	杉並区	8000020131156	健康診査事業の委託	67	補助金等交付	-	-	-
6	葛飾区	1000020131229	健康診査事業の委託	66	補助金等交付	-	-	-
7	八王子市	1000020132012	健康診査事業の委託	62	補助金等交付	-	-	-
8	板橋区	6000020131199	健康診査事業の委託	61	補助金等交付	-	-	-
9	大田区	1000020131113	健康診査事業の委託	60	補助金等交付	-	-	-
10	町田市	6000020132098	健康診査事業の委託	53	補助金等交付	-	-	-

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック名	契 約 先	法 人 番 号	業 務 概 要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1		-	-	-	-		-	-	-